

旅する！ OUT BACK



那覇公演

演劇 「ジャングルズ ～不人気テーマパークを救う妖精たち～」

トーク 「沖縄文化の癒し力」

ゲスト 横田泉 さん（精神科医・オリブ山病院副院長） 田邊友也 さん（精神科認定看護師・訪問看護ステーションいしずえ代表）

日時 2026年8月29日（土）14時開演（13時30分開場）

場所 那覇文化芸術劇場なはーと 大スタジオ

モノレール「県庁前駅」もしくは「美栄橋駅」から徒歩6分

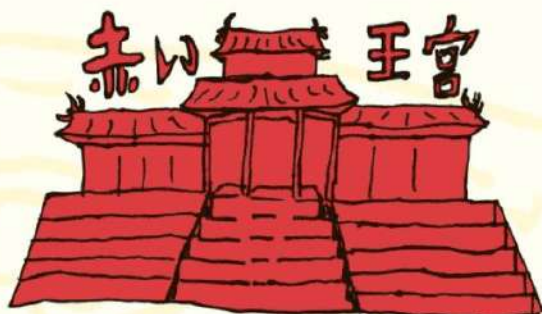
チケット 2,000円



「旅するOUTBACK」は、メンタル不調を抱える人たちを対象としたOUTBACKアクターズスクールのオリジナル演劇を全国に届け、新たな演劇文化を各地に芽生えさせることを目的に、文化庁「障害者等による芸術文化推進事業」として行なっています。

2023年は松山、2024年は京都・神戸、2025年は札幌、そして2026年は那覇へ。

公演前にはオリブ山病院の患者さんやスタッフと演劇交流を行います。本公演にも飛び入り参加があるかも。



演劇「ジャングルズ ～不人気テーマパークを救う妖精たち～」

沖縄のどこかにある緑豊かな離島の奥深く。

東京の町興し会社「ノコギリ」が亜熱帯ジャングルを切り拓き、恐竜アトラクションをウリにしたテーマパーク「ジャングルズ」をオープンさせた。ところが全く流行らず、焦った社長は森をさらに破壊して恐竜を増やそうとする。「このままでは太古の自然がパークもろとも消えてしまう」

森で暮らすシーサー、ガジュマル、キジムナーが、島を救うため立ち上がる。

トーク「沖縄文化の癒し力」

那覇市の精神科病院・オリブ山病院で副院長を務め、「沖縄民謡」や「沖縄スナック」が趣味の横田泉さんと、九州の離島に訪問看護ステーションを次々と開設し、地元文化を活かした関わりで利用者を支える精神科認定看護師・田邊友也さんをゲストにお招きします。

文化芸術活動の癒し効果や、自分を表現することの大切さ、などについて語り合います。

司会はOUTBACKプロジェクト代表の佐藤光展と中村マミコが務めます。

日時 2026年8月29日(土) 14時開演 (13時30分開場)

場所 那覇文化芸術劇場なはーと 大スタジオ

モノレール「県庁前駅」もしくは「美栄橋駅」から徒歩6分



OUTBACKプロジェクトとは

OUTBACKプロジェクトは、横浜で精神疾患のある人たちの支援に関わってきた中村マミコとジャーナリストの佐藤光展が中心となり、2020年5月に立ち上げました。日々の活動の中で、精神疾患当事者への誤ったイメージ（偏見）がこの社会で根深いことを感じ、当事者の声を広く発信する必要性を痛感したためです。メンタル不調に悩む人たちが、自分達の思いや経験をオリジナルの劇にして、自分達の言葉、声、体で発信するOUTBACKアクターズスクール（演劇学校）を活動の核とし、講演会、出版、YouTube動画配信、支援者向けワークショップなどを幅広く行なっています。

問合せ

一般社団法人OUTBACKプロジェクト

メール outback.info.2021@gmail.com

ホームページ <https://outback-jp.com/>

Youtube「OUTBACKプロジェクトチャンネル」

<https://www.youtube.com/@outback6370>

チケット申込方法 その①



スマートフォンで読み込んでください。

チケット申込方法 その②

メール outback.info.2021@gmail.com にお名前、日にち、チケット枚数、電話番号 を記載の上、お申し込みください。

★ 全て自由席です。チケットは先着順となりますので、早めにお申し込みください。